夕刊 五月八日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三〇二 營業局專用(3)三三〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 永越内之介

安徽平原の我が精鋭 決河の勢で北進

忽ち敵陣を陥れ進撃

【上海七日發國通】安徽平原に展開して堂々たる攻撃陣形を整へた皇軍各部隊は四日進撃の命令一下決河の勢ひをもつて勇躍北進行動を開始したが、右に關し上海軍では七日午後つぎの如く發表した（上海軍七日午後五時發表）

一、淮南地區において久しく戰機の熟するを待ちありしわが精鋭各部隊は四日折柄の炎熱を冒して一齊攻撃を開始し意氣衝天の概あり

二、〇〇部隊は北肥河南岸の敵陣地を撃破し四日夕王莊鎭東西の線に進出し續いて攻撃中なり

三、〇〇部隊は右部隊に連繋して北肥河を渡り〇〇の線に進出せり

四、〇〇部隊は淮河北岸地區の敵陣地を撃破し渦河北岸地區に前進せり

五、〇〇部隊は〇〇を出發し壽縣方向に前進を開始せり

栢皐を占領

盧州を攻撃中なり

【上海七日發國通】上海軍七日午後五時發表＝栢皐を占領しさらに西進を繼續せる中野、古賀等の各隊は六日來折柄の豪雨を冒し

佐藤枝隊堂々阜寧入城

【上海七日發國通】上海軍七日午後五時發表

佐藤枝隊は五日以來の豪雨を冒して阜寧を猛攻中なりしところ昨六日夕完全にこれを占領し、七日午前威風堂々入城式を擧行せり、佐藤枝隊の作戰に策應すべく石田枝隊は六日午前中に通州附近の上陸を完了し直ちに北進を開始し一部をもつて通州西方地區の敵遊撃隊を掃蕩中なり

激戰三日の後

敗敵淮陰に向け潰走

【上海七日發國通】わが佐藤枝隊は五日早朝射陽河南岸地區に進出し渡河を强行して東北兩方面より阜寧城に肉薄したが、この頃より蒸し暑い天候は雷鳴を加へて豪雨と化したが、皇軍の士氣些かも衰へず五日夜は夜襲戰のうちに終始し、ついで六日天明を迎へるや全線一齊に攻撃の火蓋を切り城内の敵と激戰を繰返しつゝ日沒頃に至り、一部は東門より他の一部は北門より喊聲をあげて城内に突入、つひに同城を占領、同夜は城内の掃蕩攻撃を續行し七日午前十時より各部隊は東門より堂々入城した、通州上陸以來實に五十日目である、阜寧を據點としてわが北上阻止に當つてゐた敵兵力は約一萬を算する有力なる部隊であつたが、一晝夜にわたるわが軍の猛攻にその兵力の約三分の一を失ひ他は全く戰意を失つて泥濘の中を算を亂して淮陰方面に敗走中である

北京のこのごろ

盧州攻略の

前哨戰開始

【上海七日發國通】盧州に向つて進撃中の中野、古賀等の諸部隊は雨に叩かれた山岳地帶の難行軍をものともせず盧州の前面に進出して既に前哨戰を開始した、盧州は人口四萬水陸交通の要衝に當つてゐるため敵は此所に大部隊を集結してわが軍の前進を喰ひ止めんと頑強なる抵抗を試みてゐる

興銀を中心に

滿拓シ團結成されん

【東京國通】[illegible]滿拓社長は過般來滿拓本年度資金計畫たる社債四千五百萬圓の發行に關し政府當局をはじめ日銀、興銀に對し諒解を求めてゐたが同社の國策的事業に鑑み各方面とも出來得る限りこれが達成協力を約してをり、興銀においても寶來總裁はじめ頗る熱意を示してゐるので近く興銀を幹事銀行とする滿拓シンジケートの結成が豫想される、而して社債界の情勢よりして同社債の發行は不可能と見られてゐるので滿拓ではシ團結成の曉は二千萬圓程度前借金の形式により融資を受け滿洲中銀よりの借入金の返濟並びに土地購入及び青少年移民に要する經費に充當する筈

李宗仁司令遂に

蔣に救援方電請

徐州方面の支那軍大動搖

【上海七日發國通】わが皇軍精鋭部隊が空陸相呼應して俄然行動を開始したことは津浦隴海兩線附近に防禦線を布く支那軍に大動搖を與へ早くも第五戰區總司令李宗仁は蔣介石に對し徐州郯城方面に軍隊の増援方を電請し「大至急増援せざれば恐らく死守し難し」と悲鳴をあげてゐるが、これに對し蔣介石は折返し李宗仁は自ら前線に立つて督戰し防禦に當るべし、本月十日までに若し陣地を失はゞ軍法に附して處置すべしとの嚴命を發したことが判明した、右によるも蔣介石が如何に徐州方面の戰況を重大視しつゝあるかゞ察知されるが情報によると蔣介石は緊急軍事會議の結果來る十日以内に機械化部隊及び廣東廣西の新編優秀軍隊八ヶ師を徐州方面に増援すると共に郯城方面には兩三日中に空軍を援派することに決定したと傳へられる

張自忠麾下の一ヶ連

全部揃つて逃亡

支那軍の綱紀愈々紊る

【上海八日發國通】長沙方面より確實な筋への入電によれば四月下旬張自忠麾下の一ヶ連が前線から長沙へ歸つて來た、同聯隊の一連約百三十名は長沙北門の皇廟街に駐屯中隊の逃亡を企てゝゐたらしく偶々一人の兵士が大成門外で小銃一發を發砲するや百三十名は申合せたやうに銃劍や背嚢を捨てゝ便衣に着換へて四方八方へ逃亡し、城門警戒の步哨まで自己の任務を放棄した、急報に接した支那軍は直ちに捜査隊を派し附近一帶の家屋を虱潰しに一晝夜捜査した結果僅か七名を逮捕したのみであつてその七名に就て嚴重取調べたところ兵士等は口を揃へて逃亡原因に就て

一、給料少く而も不渡りの場合が多い

一、月僅か一、二圓にしかならずこれではやつて行けない

一、衣類食糧など給與方面は全く缺乏續きで食事のときも三等米だ、それも米ばかりでなく粟の方が多い、こんなものは食はうとしても食べられない

一、銃及び彈藥の補充を要求しても應じて呉れぬ、銃を貰ひにやると代用銃も支給せず修理もして呉れない、これでは前線で戰爭することは出來ない、佩刀や手榴彈にせよ、給與しても肉彈戰になれば武器の豐富な日本軍に眞向から向つて行くことは進んで自分達の生命を捨てに行くのと同じであつてそんな馬鹿らしいことは出來ない

一、軍律と秩序が亂れて居り上官は自己のみを考へ勝手に振舞ひ毫も部下を顧みない

の四項目をあげ自分等の行爲を肯定するので直ちに七名は銃殺に處せられたが、殘る百二十餘名は嚴重な捜査陣を巧みに拔けて何れかに姿を消してしまつた

內務省令を以て

招魂社制度を制定

【東京國通】內務省神社局では今次の支那事變に刺戟されて全國に亘り忠勇義烈の戰歿勇士の靈を祀る招魂社創建の議が昂つて來たので愼重協議の結果省令をもつて招魂社制度を制定し大體今秋九月頃には同制度を發布する運びにしたいと目下成案作成を急いでゐる、この招魂社は同神社の特異性から社格のない然も國民崇敬の的となる神社にしたいとの意向であるので神社制度上劃期的の新神社が出現するわけである、即ち現在招魂社のある府縣は京都、愛知、山形、秋田、石川、廣島、岡山、北海道、兵庫、埼玉の十道府縣、今回の事變に刺戟されて招魂社創建の計畫に着手してゐるところは德島、長崎岐阜、大阪、福岡、栃木の六府縣で今後はその他の府縣においても同樣の議が起るものと豫想されてゐる、神社局が考へてゐる招魂社の特異性は

一、社格を與へると新嘗祭、新嘗祭等を執行せねばならぬが、招魂社に五穀豐穰等を祈願する祭式をやるのはどうかと思はれるし、また招魂社は合祀祭をやることになるが、普通の神社は合祀をやらぬことになつてゐるので社格を與へぬといふわけ

二、現在神官は幾つかの神社の神官をかけもちしてゐるが、招魂社には勇士の靈を特に崇敬する意味から奏任待遇の專任神官を置くことにする意向である

蒙旗株式會社を設立

蒙旗實業公司では昨年九月以來鋭意整理を進めてゐたがこのほど漸く整理を完了、今回五月一日をもつて資本金廿萬圓の呼倫貝爾蒙旗株式會社に改組し左の如く役員を決定、引續き家屋の賃貸借並に管理の委託、金融及び債權の整理とこれに附帶する一切の事業を經營することゝなつた

事務取締役 坂水梧郎
取締役（東新巴代表） 阿畢爾米達
同 布彦圖
同（陳巴爾旗代表） 德榮
監査役（西新巴代表） 郭積祥

なほ從來蒙旗實業公司の經營事業中、農事合作の事業に相應するものは同公司の趣旨に基き資金の一部と共に目下産業部大臣の認可申請中である農事合作社省聯合會に移讓することゝなつてゐるが、實質的には農事合作社省聯合會の新看板を併せ揭げて事業を經營する方針である、而して合作社の事業内容として擧げられるものは蒙地牧畜資源の開發、畜産物の販賣斡旋、畜産物の加工、貯藏、檢査、その他日常雜貨の購入斡旋等蒙古人の生活の全般に亙るもので同會社の誕生は直接に蒙人と手を繋ぎ彼等の生活の發展、明朗を期するものとして期待されてゐる

北京、天津に

簡易宿泊所

滿鐵社員會では例年天長節に際し總裁から全社員へ渡される酒肴料を貯金し既にその金額は二十萬圓に達して居り之を以て奥地八ヶ所へ集會所を設け奥地社員の慰安に充てる豫定であつたが七日の社員會幹事會では北支聯合會から提案の北京、天津へ簡易宿泊所設置の要望あり之を可決した仍つて奥地集會所設置を茲暫く延期して簡易宿泊所を建設することゝなり準備を進めることになつた

通貨不安濃厚で

上海爲替

益々軟化

【上海七日發國通】爲替市場における通貨不安は依然緩和されずますます濃厚となりつゝあり、中央銀行の爲替制限日本側銀行の法幣に對する態度如何などを繞つて各種のルーマーがさかんで混沌たる狀態に陥り市場の軟化に拍車をかけてゐる

外銀は六日引下げたマーチヤント・オンリーの建値を七日朝再び對英一志〇片四分ノ一、對米廿五弗十六分ノ七に引上げたが市中のレートはこれを遥かに下廻り對英〇片八分ノ一、對米廿五弗十六分ノ三、對日八十七圓見當の新安値を唱へてをり十時半に至り建値はまたも變更、對英一志丁度、對米廿四弗十六分ノ十五對日八十五圓半に引下げた、これがため市場の人氣はいよいよ軟弱となつてゐる

その日く

□支那服を着てまでソ聯兵職線に參加指揮、祖國のために非ざる何がための參戰……

□獨伊の兩巨頭が會見して得たもの、これは英佛會談の成果以上であらう

□現狀維持の守舊性と、打破建設の積極性はあざやかに對立する

□チエツコ自體が和協的解決を望むといふ、望まざるを得んのであらう

□虛飾廢止、節約貯蓄、保健運動、協和會の仕事が生活に即して來た

人事往來

着京

▲金庭秀松氏（日滿パルプ）八日來京國都ホテル ▲橋本成一郎氏（滿鐵社員）同中央ホテル ▲島田菊太郎氏（會社員）七日來京ヤマトホテル ▲吉岡房郎氏（同）同 ▲北出間庫司氏（同）同 ▲庄境猪久馬氏（撫順賽馬倶）同滿蒙ホテル ▲松下金男氏（會社員）同 ▲満持壽雄氏（東洋紡績）同 ▲北村洋二氏（滿業社員）同 ▲荒壽義勝氏（滿業顧問）同 ▲田上武雄氏（會社員）同向陽ホテル ▲永田生夫氏（土地經營）同 ▲松尾宗則氏（陸軍用達）同 ▲小林肝生氏（鑛業）同 ▲石井政生氏（製藥業）同 ▲望月龍三氏（會社員）同大都ホテル ▲菊岡保氏（同）同 ▲梶原勢一氏（官吏）同 ▲高尾善一氏（同）同國際ホテル ▲樋渡盛廣氏（教員）同 ▲三坂幸太郎氏（土木業）同新京ホテル ▲緒方均氏（官吏）同 ▲富樫甚作氏（同）同國都ホテル ▲御厨勝治氏（本溪湖洋灰）同 ▲小犬丸信夫氏（官吏）同蓬萊ホテル ▲田中茂氏（滿鐵社員）同富士屋旅館 ▲戸田大二氏（同）同 ▲有馬光夫氏（會社員）同

出發

▲谷貞一郎氏 八日奉天へ ▲齋藤利光氏 大連へ ▲山本源次郎氏 奉天へ ▲松浦孝造氏 同 ▲網島寛氏 同 ▲世良正一氏 哈市へ ▲相良三介氏 同 ▲天野辰夫氏 東京へ ▲伊藤正喜氏 京城へ ▲高村圓次氏 同 ▲森川清氏 大連へ ▲黒田修三氏 同 ▲竹中創三氏 哈市へ ▲筒井章氏 同 ▲井倉勇氏 安東へ ▲大谷五平氏 奉天へ ▲山本盛正氏 同 ▲庄川庄造氏 哈市へ ▲隈元島氏 同 ▲望岡發吉氏 吉林へ

生活改善へ
ハリキル協和會
裸體操を目論む
女事務員タイプ嬢もパンツ一つで
今夏から實施せん

協和會中央本部では冠婚葬祭を手始めに生活改善の積極的運動に乘り出すべく目下これが具體的基準作成を急ぎつゝあるが、更に非常時局打破の意氣と力は强健なる身体よりとのモットーで裸體團體訓練を企圖し先づ今夏より全滿のトップを切つて新京で行はれることゝなつた夏季滿洲國各官廳が退けてから日沒迄は相當な時間があるのでその間適當な時を選んで公園其他の集合場所で官吏は勿論のこと女事務員、タイピスト一般市民を集めて全部パンツ一つとなり日光を全身にあびつつ約三十分程整列、行進、建國體操等を行ひ夏季中毎日繰り返し團體的訓練に依る團結心の養成と市民の强健な身體を創造し樣といふものである

淺春の大空へ
若き荒鷲の亂舞
飛協支部の猛練習をみる

世界に誇る優秀練習機、ユングマンを協會から寄贈をうけた滿洲飛行協會新京支部は勇躍四月から新京南飛行場で練習を開始したが時局を反映して教官も練習生も大した張り切りやうで練習回數四十、回延時間僅か四時間にして早くも鮮かな

單獨離着陸の域

にまで進んでゐる、未來の荒鷲を胸に描いて意氣軒昂たる京中、京商の學生班は飛行服颯爽として油にまつくろく塗みれて機體の手入れ飛行練習に分秒を惜しんでの猛訓練を續けてゐる、格納庫から引き出された愛機ユングマンの嚴密なる機體の點檢が終ると最もうれしい飛行練習が始まるのだ、阿部教官から天候風速高度等についての注意が終ると教官と同乘して機上の人となる、氣持よいエンヂンの唸りをたてゝ滑走二十餘米にして機は地上を離れてくつきり初夏の中空に浮び上る、國都の上空を一周して着陸その間約五分間、つぎ〳〵と

交替練習が續け

られてときには宙返へりなどやつては空中の度胸を練る、毎回阿部教官から離着陸、水平飛行、旋回等について講評と懇切な指導說明がありその都度練習生の技倆はめき〳〵と上達してゆくのである、若鷲育ての親阿部教官は語る

練習を始めて漸く一ヶ月、飛行延時間は僅か四時間位だがもう單獨離着陸が出來る、十時間やれば單獨飛行は大丈夫、本年は二十七時間、明年もその位やつて十月には二等操縱士の試驗を受けさせるやうに練習を進めてゐるが、練習生はとても元氣で技倆も早く上達するので豫期以上に進捗するだらう

【寫眞は愛機の前で教官から說明を聞く學生班】

縊死事件二つ

木の芽時國都の遲い春が近づくと同時に例年の樣に縊死者が增加する、老母と滿人男の

（その一）昌平胡同三五原籍山梨縣赤岡松五郎氏母マツさん（七〇）はさる三月愛孫を失つた悲しみに絶えず身代りになりたかつたと口ばしつてゐたが、七日午後二時から四時までの家人不在中自宅六疊茶の間の衣桁に細紐を通して縊死を圖つてゐるのを外出から歸つた妻女アヤノさんが發見驚いて直ちに慈光醫院に擔ぎ込んだが遂に間に合はなかつた

（その二）八日午前十一時、鐵北春日町四丁目材木商德源長方の材木置場で麻繩をかけ縊死してゐる滿人男を通行人が發見中央通署で檢視の結果孟家橋東興街八〇居住の無職楊容（四二）と判明原因は肺病を苦に前途を悲觀したものとみられてゐる

國展景氣來る
美術家萬歲！
工藝は全部赤札

第一回滿洲美術展は初日以來連日市民多數の入場で兩會場とも盛況を續けてゐるが、八日迄の作品賣上高は約一萬圓に達して居り終日迄には總點數の三割賣上げが豫想せられてゐる、尙本年より初めて國展に加へられた美術工藝品は既に全部賣切れの狀態で關係者を喜ばしてゐるが八日午後二時より文化協會會議室で大連山城竹次氏、奉天角田耕氏、山田甲子雄氏、吉林林田氏、新京筒井氏、米良氏それに文化協和關係者が參集種々滿洲美術工藝品の發達向上に關し協議をとげた

新綠をもとめて國都近郊へ！
けさ新京驛からドット繰出す

若葉萌ゆる日曜の一日を思ひ〳〵の行樂に新京驛では八日の吉林行列車は下九台へ、土們嶺へ、吉林への人々で大賑はひであつた、團體としてはビューロー主催飲馬河釣魚團員三十五名が朝釣の快味を味はう爲に早朝午前五時五分發貨物列車に客車を增結して一等のカップこそ我にと元氣一杯で出發した、新京驛歸着は午後七時卅五分、次いで午前八時四十分發列車で新京タイピスト聯合會の潑剌な若鮎の樣なタイピスト孃が大擧百五十名和洋とり〳〵に華やかな色彩を見せて出發吉林に向つた、北山、松花江に一日の淸遊を終り歸るのが午後九時三十五分の豫定、午前十時三十五分發列車でビューロー主催下九台ハイキング團六十名と新京輸入組合土們嶺ハイキング團廿七名が仲良く出發した、新京驛歸着も午後七時三十五分で一緒に歸ることになつてゐる

靈驗に御禮返し
東京から新京神社へ

遠く東京より新京神社へ一書を寄せて金五十圓を數日前送付して來た奇特な人があつた文面に依れば數年前新京に在住した人であつて神社でも最近喜ばしいことであると感謝してゐる、原文は次の如くである

（前略）小生數年前貴地在住中より望み事に付き新京神社へ御祈り致し居り候所漸く其の緒に辿りつくことを得申候、就きましては誠に輕少御無禮とは存候へども同封金五十圓御禮として呈上仕候何卒宜敷御取り成被下度奉願上候

東京市赤坂區青山　第一師團軍法會議　成海勇四郎

電氣協會理事會

滿洲電氣協會では七日午後二時よりヤマトホテルにおいて理事會を開催、會務報告について左の三件を附議決定した

一、定款變更の件　第十二條中に理事廿五名以內とあるを卅名以內と變更

一、理事補充の件　定款變更による理事增員により左の四氏を理事とする

關東遞信局監督課長　矢部嘉彌
滿鐵理事　中西敏憲
滿洲電業大連支店長
滿炭理事長　栗山藤二

滿鐵山口新京支社長及び電々井上總務部長の轉任によりその後任として左の二氏を理事とする

滿鐵新京支社長　平島敏夫
滿洲電々總務部長　瀨田常男

一、臨時總會開催の件　來る廿一日午後一時より軍人會館に於て開催し理事會に於て決定せる右二件を正式決定する

なほ同協會では治外法權撤廢により、新たに滿洲國法人として誕生することゝなり來る廿一日總會に引續いて午後二時より發會式を擧行する豫定である

鮮鐵
釜山＝新京間急行增發
今秋ダイヤ大改正
躍進する北鮮にも重點

【京城國通】鐵道局では今秋十月を期してダイヤの大改正を實施すべく目下營業運輸兩課で着々準備を進めてゐるがその大體改正案の骨子とするところは

一、釜山奉天間運行中の臨時急行第一〇〇七、八列車を定期に改め釜山、北京間直通とする
二、現行「のぞみ」又は「ひかり」を「あかつき」同樣の特急として釜山奉天間の停車驛を減少する
三、釜山、新京間に急行列車一本を增發する
四、釜山發奉天行現行第五列車は京城以北を準急行とする
五、京城、釜山間に關釜連絡第七便（午前六時釜山入港）連絡の急行一本增發する
六、京城發北鮮淸津行列車一本を增發する
七、城津、淸津間現行第五一七、八列車を京城、淸津間直通とする

等であるが今回の改正案中には近代躍進工業都市である北鮮にも多分に重點が置かれてゐることが注目に値する

第一次語學試驗　施行日割決定
七月下旬三ケ國語に就て

民生部では語學奬勵の目的をもつて全滿各省に於て日滿蒙三ケ國語の試驗を行ふことゝなつてゐるが特別市公署ではその趣旨に基き左の日割で第一次語學試驗を市公署內で行ふことゝなつた

▲日本語　七月十七日午前九時
▲滿洲語　二十四日午前九時
▲蒙古語　三十一日午前九時

軍犬豫防注射
十二・三日首警にて

滿洲軍用犬協會新京支部では十二日十三日二日間に亘り毎日午後一時から午後三時まで首都警察廳庭內に於て狂犬病豫防注射を執行することになつた會員犬で本年一月以降豫防注射未濟犬は洩れなく牽引されたいと

市立醫院荒らし
元事務員捕まる
ロシヤ娘と同棲してゐた

最近ぐつと增えた盜難事件に鑑みて各署では前科者或は無職者等の擧動について特に注目してゐたが圖らずも曙町四丁目十大同旅舍止宿靜岡縣志田郡島田町生れ小山達夫（二八）が一定の職もなく碧眼娘と同棲日夜酒食に溺れてゐる不審の擧動を目に止めた中央通署谷本、隈兩刑事が臭いと睨んで八日午前八時本署に連行嚴重取調べたところ案に違はず市立醫院荒しの窃盜犯と判明した

小山は昨年十一月朝鮮より來京市立醫院に勤務したが素行不良で本年一月中旬馘首され以來ルンペンを續けて來た、その間某カフエーに働いてゐたロシア娘リューバー（二三）と同棲その後妻も姙娠の身となつて店にも働けず加へて小山は强烈なアルコール中毒のため結局生活に窮した擧句かねて內部の事情を知つた市立醫院を根城として去る三月二十日友人某の洋服二着時價百五十圓餘を手始めに手當り次第コソ泥を働いてゐたものであつた

惡人にも妻はいとしきもの鐵窓に急ぐ小山は妻との訣別にとんだ濡れ場を演じて係員をしんみりさせたが餘罪多數と見られまた過去には暗い影が宿されてゐるもの如く目下嚴重追及中である

ショウウインド競飾
豫想投票規定

第八回新京商店ショウウインド競飾大會の豫想投票規定は次の通りである

豫想投票募集

1、方法　所定の投票用紙に第一部、第二部別に入賞商店名を一等より三等迄豫想記入し住所氏名を明記（不明のものは除外）の上投票箱に投入するものとす但し同一商店にして二窓以上の場合及商業學校生徒參加の分は一窓に限り入選し得るものとす
2、投票用紙　投票用紙は後援各新聞紙上に五月二十日より二十四日迄（五日間）毎日二枚宛刷込あるものを使用するものとす
3、投票箱備付箇所　電業日本橋通營業所、同興安大路營業所、同城內營業所の三箇所とす
4、賞品　入賞數は左記の通りとし賞品は記載金額に相當する物品とす、但し一部二部を通じ一人一賞とす、其他各商店寄贈の副賞を附することとあるべし

記

第一部（日本人商店）

一等	二十圓	一名
二等	十圓	一名
三等	五圓	三名
等外	三圓	五名
計		十名

第二部（滿洲人商店）

一等	二十圓	一名
二等	十圓	一名
三等	五圓	三名
等外	三圓	五名
計		十名

5、賞品陳列所　電業日本橋通營業所ウヰンドウ
6、豫想投票の締切　五月二十四日午後十時迄、締切責任者輸入組合理事とす
7、採點方法　得點は審查員の決定せる等級席順に依り左の通り定む
一等當籤（三點一店）計三點
二等當籤（二點二店）計四點
三等當籤（一點三店）計三點
合計
同點者の場合は抽籤に依り等級を決定す、但し同點者と雖も席次の異なる場合は審查員決定の席次に等しきものを上席とす
8、開催日時及立會者　五月二十六日午前九時より投票の整理を行ひ等級を決定す立會者は警察官一名、後援新聞社員各一名宛とす
9、整理員　整理員は電氣協會二名、電業二名、輸入組合五名とす（但し人名は追て決定す）
10、當籤發表　五月二十六日後援各新聞夕刊に掲載す
11、賞品引渡期日　發表の翌日より向ふ二週間以內に電業日本橋通營業所に於て引渡を爲す

二、參加商店巡回投票
1、用紙　參加商店名を印刷したるカードを豫め主催者より各商店に配布し置き適宜顧客に渡さしむ
2、實施期間　競技會開催期間中
3、方法　顧客は參加商店を巡回し「裝飾參加番號」及「主要陳列商品」をカード所定欄に明記し豫想投票箱を投入するものとす
4、投票箱備付箇所　豫想投票箱備付箇所に同じ
5、賞品　正確記入者に對しては抽籤の上五十名を限り等級を定め賞品を呈上するものとす、但し一人一賞とす、尙賞品は各商店寄贈のものを充て電業日本橋通營業所飾窓に陳列す
6、其他　巡回投票締切期日開票日時、立會者、整理員當籤發表、賞品引渡期日等は總て豫想投票の場合に同じ

マキヤ吳服店 改築記念賣出

ダイヤ街マキヤ吳服店では約二旬に亘り大改築の爲休業中であつたが內容外觀設備等も完備したので七日より五日間改築記念大賣出しを行つてゐるが本年流行の最新柄を特價をもつて提供するので非常な賑ひを見せてゐる

稻垣信行氏死去

市內三笠町三丁目十六番地貸家業稻垣兵治氏甥中央銀行員稻垣信行氏はかねて病氣靜養中であつたが病革まり七日夜死亡、告別式は九日午後五時西本願寺で行はれる、享年二十八

あす（九日）

▲滿洲國美術展、公會堂及大經路國民學校

今晩の主なる放送

▲七・三〇日曜特輯ニュース演藝（東京）▲七・五五國民歌謠（京城）蔣玉祚▲八・一〇新內「一谷嫩軍記」（東京）富士松東條外▲八・五五浪花節「召集令」（奉天記念會館より中繼）東家樂燕▲九・一五トロンボン獨奏（奉天）森透外

訂正

七日附朝刊國防獻金の記事中新京敷島高等女學校卒業生で組織する／新京姬百合會とあるは旅順高等女學校出身者在新京姬百合會の誤記につき訂正

父稻垣信行儀豫而病氣療養中の處藥石効なく七日死去仕候に付此段謹告仕候
追而告別式は九日午後五時祝町西本願寺に於て相營可申候
昭和十三年五月八日
女　眞理子
親戚總代　山本由太郎
稻垣兵治
友人總代　大澤菊太郎
何治安
青木　齋

砂川捨丸一行 あすから再演
二日間西廣場倶樂部で

先般本社後援の下に記念公會堂において公前異常な人氣を博した漫才砂川捨丸一行は北滿各地の巡演を終つて再び來京、先程の好評に應へて九、十兩日に亘り西廣場倶樂部において再度のお目見得を行ふことになつた、入場料は一圓均一であるが、本紙愛讀者のためには割引券を刷込む筈、度のお笑ひにも好適のものとして家族連れのおなぐさみとならう

日活三本立
けふからの新京キネマ

新京キネマ八日よりの番組は左の如く、日活一番線二本に同「指環のワルツ」を續映した三本立である
▽日活京都「劍客商賣」エドモンド・ロスタン原作よりの飜案により鈴鹿野呆六が脚色、衣笠十四三が監督に當る作品、娘と伜を持つ隣同志の父親二人、實は無二の親友なのであるが、子供の教育のためといふので表面は犬猿も只ならぬ不仲に見える、こゝまではよかつたのだがこれは大變な失策り、子供同志は相愛の仲、とても満足には添へないとそ、親馬鹿二人これには手を焼いて解決方を講ずるところから劍客商賣の出場となり一騒ぎ持上る、澤村國太郎、澤田清、瀬川路三郎、香川良介、涵徳磨、田村邦男、深水藤子共演
▽同多摩川「春雨郵便」昨年夏製作をはじめたものであるが、中田弘二が出征したゝめスタッフ、キャストを變更して製作されたもの、花柳小菊、井染四郎の顔合せ、吉川英治の原作により水ヶ江龍一が脚色監督、藝理と戀の板挾みに惱む藝妓の姿を描いた花柳情話は何時もの手ながら花柳小菊の名に一臨の魅力は感ぜられる、村田宏壽、津村博、星ひかる、上代勇、不忍鏡子等助演
▽同多摩川「指環のワルツ」杉狂兒、星ひかる主演のユーモア篇、吉川廉の監督作品

サボテン

大都で磨かれた麗人の洗練されたサーピスによつて國都カフエーマンに滿足を與へやうと南廣場ミス東洋ではかねてサービス嬢募集中であつたがこの程勇敢にも玄海の怒濤を乘切つてーいやその實高いびきでどつと十名來京早くもデビューしてゐる▼ところで從來新人と言へば天女のやうな美貌の持主であつても五日や一週間は顔なじみもなく寂しいものとされてゐるものだがこの定石を破つて店に顔を出したその日からとたんに取卷き連れに騒がれてゐるのが八雲君▼君は京都の産だとか、騒がれるだけあつて垢拔けした美人である(君らぬぼれてはいけない)最近はとても騒がれて燒かせるやうな話題もポツ〳〵噂されてゐる▼昔から美人薄命と言ふ、君有頂天になることはやがて没落を意味することである、この點充分認識しておくことが大切である、と知つたかぶりの忠告まで持ち出ると言ふ騒ぎ年を聞き忘れた、知りたかつたら行つて見ることだ▼こゝに今夜からデビューするのが高峰君と入江君、二人はその名の如く容貌、タイプが映畫の女王松竹の高峰、東寶の入江に髣髴たるものあるとこから、かく名づけられたのである、そして二人共この商賣に初めてであることは注目さるべきことだ▼共に生粹の加茂川の産そして京都のさる百貨店のレヂスターから轉向、高峰君は十九歳入江君は廿二歳京都府立第二高女出身、まだ野のものとも山のものとも分からぬ二人であるがやがて騒がれる將來を持つものである、然し騒がれても乘るやうな女ではなささうである、彼女はまだ純情であると見た敢て提灯を持つ斷じて悪趣味の既製女給を眞似ざるやうにと特に自重を望む、新人紹介の一卷以上

雜音

新京キネマけふから日活三本立、中流作品だけだから並んでゐる數で押してゆくより手があるまい「指環のワルツ」續映は妥當な方針であるが、些かこゝもブロ拂底氣味だ▼拂底と言へば新興さんもとんと出揃はぬやうだがどうした譯か、今月は僅かこのお祭りに「愛國行進曲」と「街道鴛鴦帳」を見るだけ、銀キネさんちよいと氣の毒である▼豐劇は十日から東寶全プロ「東海美女傳」と「美しき鷹」の二本立

▽「螢の光」△ 松竹大船作品、高杉早苗、桑野通子、高峰三枝子の第一線スター三人が顔を合はせる他に夏川大二郎が主要な役割を占めて登場する音樂映畫で、齋藤良輔と荒田正男のシナリオにより「荒城の月」の佐々木康が監督に當つたもの、名題の示す如く巣立ちゆく制服の乙女達の美しい友情を綴つたもので大船としては最近の野心作である、撮影には野村、音樂には堀内敬三、萬城目正が擔當、助演者は小林十九二、山内光、坂本武、吉川滿子、東山光子など、これに新入社の三浦光子、高橋佳代子、松川朝子がデビューしてゐる長春座十四日封切

東京・本郷・神靈館
舊五月四日　月曜　辛丑　先勝　十九日　成　危宿

● 一白の人 福分薄く事の半ばにして躓きを生じ易き日 西と乾と巽が吉
● 二黒の人 心を陽氣に持てば運氣も引き立ち來るべし 丙と乾と西が吉
● 三碧の人 足元の收拾を省みず先にのみ走り過ぐる日 北と南と乙が吉
● 四緑の人 無理をすれば破れを生ずロ入ごと尤も注意 北と南と壬が吉
● 五黄の人 獨善主義に流れて敬遠せらるゝ嫌ひある日 南と坤と西が吉
● 六白の人 不況に沈み居りし身も追々吉運に向ふべし 坤と艮と西が吉
● 七赤の人 權謀は事を破る精力に況したることはなし 坤と辛と北が吉
● 八白の人 照ても降ても本業怠れず勵めば吉日となる 南と乾と辛が吉
● 九紫の人 己が職業に心を專らにすれば大吉日となる 巽と乙と坤が吉

砂川捨丸一行
日時 五月九、十日
場所 西廣場倶樂部
讀者優待割引券
本券持參者に限り入場料一圓五十錢を二十錢引き(但大人一人一枚限り)
新京日日新聞社

砂川捨丸一行
日時 五月九、十日
場所 西廣場倶樂部
讀者優待割引券
本券持參者に限り入場料一圓五十錢を二十錢引き(但大人一人一枚限り)
新京日日新聞社

高級娛樂は斷然
萬歳界の總師
コロムビア大衆盤おなじみ深き 再演

砂川捨丸一座

笑ひの大統領！日本一の捨丸が一門の
精鋭を率ゐて滿洲二度目の躍進大公演

麗人群の京阪お土産
日本むすめ春のおどり
春宵一刻笑ひ千金
美妓

ステージメンバー

出演幹部連名
砂川愛之助　山村小豊　河内家新之助　山村よし子　山村喜一　山村小てる

丸一連
時次郎　太太郎　格郎　唐茄子　小貴

山村喜代子　山村小靜　山村豊喜美　山村豊喜久　中村春代　砂川捨丸

滿鐵西廣場倶樂部

戰時小說

敵前銃後（十一）

山岡弘 作　木原芳樹 畫
（無斷轉載上演禁）

神の加護（三）

『私だつて、支那人だわ！』
思ひ切つて、大膽に、さし子夫人は支那語で怒鳴り返した。

それが如何にも支那人らしい言葉で、調子で、咄嗟に口をついて出たのは、これこそ神の助けだつたと謂へやう。

『ふむ！』
保安隊員と大學生との顔は天窓から急に引つ込んだ。屋根を傳うて何處へか立去る跫音！

さし子夫人とたけ子夫人とは顔を見合せて、ほつと吐息した。

血染の支那服を粗末な女中の服に着替て了つてゐたこともよかつたのだらう。亂れたまゝの頭髪の上から手拭ひで後頭部の髷所を縛つてゐる様子に、少しも日本人らしい身仕銷の隙がなかつたのも好かつたのだらう。

『あゝ、又助かつた！』
さは思つたが、さし子夫人は此際さほど嬉しい感じも起らなかつた。

『奥さん、貴女が此處に居たんぢやア、何時どんな事にならないとも限らないから、窮屈でもあの押し入へ入つて、隠れてゐて頂戴！』

『でも、私もう、殺されたつていゝと思ふわ』

『でも、隠れられるだけは隠れなくちや！さア早く、今の中に……』

『そんなことを云つて、貴女は何うするつもり？』

『私は大丈夫よ、日本人には見えッこないから……貴女は駄目よ、すぐ解るから』

たけ子夫人は、我兒を蒲團の間にそッと寢かせて、さし子夫人を引立てるやうに促して、押し入れの中へ隠すのだつた。

『辛抱してよ、食べる物は私が運ぶから、出て來ちや駄目よ、女中のお時だつて昨夜から入つたきりなんだから！』

さう云へば女中の姿が、全然見えなかつたと、さし子夫人は思つた。そして何れにしても尚身體と精神とを休めたかつたので、彼女はたけ子夫人の云ふがまゝに、押し入の中に身を隠した。

何んと云ふ無茶なことなのだらう！保安隊が叛亂を起すなんて！政府の人達や日本人を虐殺して、一體何うしやうと云ふのだらう？

さつき天窓からのぞいたのは、保安隊員だけではなかつた。大學生が二人か三人居たらしかつた。あゝ！さうだ！あの大學生達、抗日學生達がきつと保安隊を煽動して叛亂を起させたに違ひない、きつとさうだ！

日本軍が、宛平だつて、豐台だつて、支那軍に負けたなんて、そんな馬鹿な事のある筈がない、きつと勝てゐるに違ひない。それだのに、支那軍が全勝して北京は完全に支那の手に歸したなんて、嘘だ、逆宣傳だ、ペテンだ、あの學生達の逆宣傳に、ペテンに、保安隊が引ッ掛つて叛亂を起したのに違ひない！

良人は叛亂した保安隊員に殺されたのだが、抗日學生に殺されたのも同じことだ。昨夜から今日にかけて、何十人何百人の日本人が虐殺されてゐるか知らないが、それは保安隊員ばかりに殺されたのではない、多くの大學生がその中にまじつてゐて、直接大學生の手に殺された日本人も多いに違ひない。

今度のこの大虐殺は、直接間接みな大學生の仕業だ、日本人と見たら、女でも子供でも片つ端しから殺すなんて、それが大學生ともあらう者のすることか！

さし子夫人は押し入の中で静かに精神を休めるどころか湧き返る悲憤の情に胸を痛んだ。

さ、又もやドカくさ、今度は何處から入つて來たか家の中に、保安隊だか大學生だか、何人も闖入して來たらしい。

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
定價 本紙一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二〇五 營業局專用③三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

ヒ・ム兩獨裁主
獨伊久遠の友好を强調
ベネチア宮の歴史的獅子吼

【ローマ七日發國通】ムソリーニ首相ならびにヒトラー總統は七日夜ベネチア宮で開かれた記念大晩餐後全世界の注視の裡に交々起つて歴史的獅子吼を試み獨伊提携の强靱性を立證したが殊にヒトラー總統の演說中、獨墺合邦によつて新たに獨伊兩國の國境となつた、ブレンネル峠の不可侵を高調すると共に合邦の際に示されたイタリーの友好的態度を禮讚他日返禮を約したことが特に注目を惹いた、なほ期待された獨伊軍事同盟問題については何等言及されなかつた

ム首相演說要旨

ファシスト・イタリーが知る友誼の道德律は唯一つである、即ち明朗率直に語り一旦信頼すれば最後まで共に進むと言ふことであつてナチス・ドイツ、ファシスト・イタリーの提携は實にこの道德律を遵奉して來たのでありまた將來も亦同樣である、獨伊兩國相互の協調は國家の革命及び吾々の革命に立脚してこの協調の力がよつて來る所吾々の共通の理想であり、吾々はローマ・ベルリン樞軸によつて神聖化された獨伊兩國提携の本質的な條件と目的を終始堂々と確認して來た

×　×

今や獨伊兩國は盲目化せる歐洲がその運命の基礎とするユートピアを背後に棄て去り、萬人一體となり平等なる正義と安寧と平和のより有效なる保證を確保するため、國際共存の政治機構を發見せんと努力しつゝある、この目的を達成するためには各國民の生存活動並に國防正義の權利を嚴肅に承認する必要がある、更に又政治的均衡なるものはこの權利の基礎をなし、この權利の性質を決定する歴史的諸力の現實に依存してゐることは承認する必要がある、最後に余は閣下の健康とドイツ國民の繁榮と獨伊兩國のゆるぎなき友情のために乾盃する

ヒ總統演說要旨

獨伊兩國は共通の利害を有し共通精神的協議によつて緊密に結びつけられてゐる、かくて一億二千萬人の獨伊兩國民はその死活的權益を防衛する、又兩國の自然的發展を阻害せんとする凡ゆる勢力に對抗せんとする決意の下に歐洲に一ブロックを形成した獨伊兩國民の固き友情はこの無理解で反抗的な世界に對する抗爭から湧出たものである、從つてこの友情は愈々發展强化せしめねばならぬ、ムソリーニ閣下は昨秋ベルリンにおいて閣下ならびにファシスト伊太利のために最も神聖なる道德律を宣言された、即ち閣下は吾人に腹藏なく意見を吐露し最後の瞬間に至る迄友情を堅持すべき旨言明された、余はナチス・ドイツの名に於て余もこの道德律を堅持する旨を宣言する、余は今日この原則を次の如く說明しやう

×　×

即ち今やイタリーの北部國境の彼方には新興ドイツ國家が結成されるに至つた、かくてわが獨伊兩國は互ひに隣人となつたが、過去二千年に亘る教訓と經驗とを想起するとき、吾々は神と歴史が吾々に兩國民のために引かれたこの自然の國境の一線を承認したいと思ふ、この國境は獨伊兩國の死活的地域を明確に區劃すると共に兩國の永續的、平和的協力の基礎となり、更にその相互援助の橋渠として役立つであらう、この國境が自然によつて獨伊兩國間に一線を劃してゐる以上斷じて侵すことが出來ないといふのが余のゆるがぬ決意でありまたドイツ國民へ殘す余の遺產である

かくてローマとベルリンの間には偉大なる未來が開けるであらう、ムソリーニ閣下並びに閣下の國民が決定的瞬間にドイツとの友情を堅持された如くわがドイツも亦今後決定的瞬間が到來した時イタリーに對する友情を說明するであらう

（寫眞上はヒツトラー總統、下はムツソリーニ首相）

ヒトラー總統より 伊兩陛下御訪獨を要請

【ローマ七日發國通】ヒトラー總統はイタリー各地方を歴訪しムソリーニ首相ならびにイタリー國民との交驩を行つてゐるが、ハヴアス通信社ローマ支局が確實なる情報として傳へるところによれば、ヒトラー總統はドイツ元首の資格においてイタリー國王エマヌエーレ三世ならびにエレナ皇后の公式御訪獨を要請することゝなりローマ離京に先立ち正式招待狀を捧呈する豫定といはれる、なほ兩陛下の御訪獨は明年の豫定であるがその日取は當分確定を見ぬ模樣である

山東省回教徒 代表赴日

【濟南八日發國通】東京に建立された東京回教寺院の落成祝賀式に臨むため山東省回教徒代表として中國回教總聯合會濟南區本部長馬知辛氏ならびに白哲耽の兩氏は濟南特務機關田中正夫、濟南に滯在中の在京回教寺加藤政雄兩氏と共に四日濟南發東京に向つたが一行は九日着京の豫定である

伊太利、チェコに對し外交的壓迫を加ふ
ドイツのために側面運動

【ローマ七日發國通】過日來引續き會談中のヒトラー、ムソリーニ會談は歐洲一般政局問題及び獨伊兩國具體問題の討議に入りチェコ問題に就ても懇談が交された模樣であるがA・Pローマ支局の報道によればムソリーニ首相は六日の會談席上、イタリーはチェコに對するドイツの行動の自由を容認すると共にチェコに對し外交的壓迫を加へてドイツの要求を貫徹するよう側面的援助をなす旨確約を與へた模樣である、なほドイツ側の情報によればムソリーニ首相は席上イタリーはチェコに對しては何等利害關係は有せず從つてズデーテン・ドイツの自治問題は單に獨、チェコ兩國間に於て解決すべきものと思惟するものと言明し、更に獨逸に對して自力解決を勸告し、またズデーテン問題の解決は歐洲の平和維持に資する所少からぬ旨の見解を披瀝してチェコ問題に對するイタリー側の態度を明かにしたといはれる

王克敏委員長
八日東京發歸國の途へ

【東京國通】王克敏氏はわが朝野有力者との會見、懇談を終つて八日朝飛行機で離京する豫定であつたが、天候不良のため豫定を變更、午後三時東京驛發官民の盛大な見送りを受けて歸國の途についた

ステートメント發表

【東京國通】王克敏氏は八日離京に際して大要左の如きステートメントを發表した

今回私は臨時政府成立に際し日本朝野の示されたる援助に對して感謝の意を表し御示教を仰ぐために政府を代表して來朝しました、私がこの機會に日本朝野の事變に對する確固たる方針を聞くことを得且つ目の邊り擧國一致の美しい狀態を見て誠に心强く感じた次第であります、殊に日本朝野のわが臨時政府に對する期待の盛んにしてわが政府の將來の發展のためあらゆる援助を惜しまざる態度を明確に示されましたことに對しては衷心より感激に堪へざるところでありまして自分は歸國後詳細にこれを同僚に傳へ一致結束して益々所信に向つて邁進するやう努力する覺悟であります、かへりみるに日支兩國の關係を理想的に調整して東亞永遠の平和を確立するには更に幾多の艱難を突破せざるべからざることは想像に難くありませんが今次訪日の結果日本朝野の期待が大きいだけに吾々の責任も益々大なるを感ずるわけであります

新民佛教青年會
八日北京て成立

【北京八日發國通】佛教徒青年の手によつて現狀不安を除去し東亞永遠の平和を招來せしめようと八日午前十時から中央公園新民堂に中國新民佛教青年會成立大會が行はれた關枕鐵設立委員、萬新民會指導部長代理その他青年佛教徒約五百名出席、關設立委員の經過報告、萬指導部長代理の挨拶、西本願寺光岡師の來賓祝辭等あつて盛會を極めたが同會は新民會指導の下に中國新政權を擁護し中日親善に努め佛教教國に邁進することに決定したが、近く聲明を發して日支青年佛教徒に呼びかけ宗教的に握手を行ふことになつてゐる

田中關東局 監理部長北支へ

關東局監理部長田中信良氏は關根事務官と同道、北支視察のため八日午前十一時出帆の濟南丸で北支に向つた

わが海軍航空部隊
隴海、粤漢兩鐵路を猛爆

【上海八日發國通】艦隊報道部午前十一時發表＝わが海軍航空隊は七日次の攻擊を敢行せり、山東省南部の陸軍作戰に協力し隴海線の要衝運河附近に於て敵軍需品の集積及び軍用貨車群を爆破後方交通線の破壞をなせり、すなはち

一、運河驛に集積せる多量の軍需品を爆破し軍用貨車群及び鐵道線路を爆破す
二、砲車驛貨車群、集積軍需品、集團部隊を爆擊多大の損害を與ふ
三、銚池集驛の約百輛の貨車群に多數爆彈を命中せしめこれを炎燒潰滅す

廣東方面に於ては前日に引續き粤漢鐵路を爆擊す

一、横石驛附近に於て軍用貨車群及び線路を爆擊、多大の損害を與ふ
一、迴江口附近に於て軍用貨車及び線路を爆破し、また兵工廠及び附近高角砲陣地を爆擊多大の損害を與ふ

高橋、坂本兩爆擊隊
南勞溝の敵重砲陣を爆擊

【○○八日發國通】わが高橋坂本兩爆擊隊は七日午後三時江蘇省北部の要衝邳縣西方十キロ南勞溝西側に布陣しわが○○部隊の前面に對し猛威を逞ましうせる敵重砲陣地に對し果敢な爆擊を敢行、間斷なき急降下爆擊によりこれを完全に覆滅、大打擊を與へた、また中本部隊の一機は同時刻南勞溝西北八キロの後王家を急襲し同部落に據る敵に爆彈を十數個投じ潰滅的打擊を與へて全機無事歸還した

支那海關接收問題で
英國の行動糾彈か
聯盟理事會で支那代表部

【ジュネーヴ七日發國通】國民政府は來る九日から開催される第百一回聯盟理事會を機に再び日支問題につき何等か畫策を豫想されてゐたが、聯盟消息筋の情報によれば支那代表部は同理事會席上、支那海關接收問題を取上げ本年二月二日の理事會決議を楯に英國の行動を糾彈する意向といはれる、即ち聯盟總會は昨年十月六日の決議において支那に對し道義的援助を保障すると共に聯盟國に對し支那の抗戰力を弱め現下の紛爭につき支那の困難を助長するが如き如何なる行動も差控へるやう勸告し、本年二月二日の聯盟理事會ではさらに同決議に注意を喚起してゐるが、今回英國が支那海關接收問題に關してとつた態度は右二月二日の理事會決議に牴觸するものだといふのである、右につき顧維鈞代表が前回の理事會で支那海關の保全が破壞されつゝあることを訴へた事實が想ひ起される、一方英國側では今回の海關接收取極めが支那の外債ならびに團匪賠償金支拂のための一時的な措置に過ぎぬ旨を指摘し、極力支那側を說得するものとみられる

伊使節團 蘆溝橋戰跡視察

【北京八日發國通】滯京中のイタリー使節團一行は八日日曜の禮拜後、午前十時半自動車で蘆溝橋を視察、さらに萬壽山を觀た後、[illegible]館に催された堀內參事官招待の午餐會に臨んだ

齊々哈爾回教徒 防共大會を開催

日滿兩國各地において開催された回教徒反共大會に呼應し在齊回教徒代表二百名參列の下に八日午後二時より西誠東寺境內において盛大な防共大會が催された、高木副市長、永尾協和會省本部事務長及び滿支各地巡歷中の花田大人等參列、防共の意義を闡明した決議文を可決して同四時盛會裡に散會した

エジョフ內務人委專任
赤軍制御に專念
スターリン赤軍制壓政策

七日在哈某機關への諜報によればソ聯內務人民委員兼水運人民委員エジョフは內務人民委員として軍部勢力制壓ならびに政治部權力の擴充强化に專ら采配を揮ふ事となり、腹心のロストフ州第一書記エフトキーモフを水運人民委員代理に任命し、實質的に水運所管事務全般を統裁せしむる事となつたが、エジョフの內務人民委員專任はスターリンの抱懷する赤軍勢力制壓政策斷行を意味するものとして各方面に大ショックを與へてゐる

山東の日華佛教徒
聯盟會結成

【濟南八日發國通】皇軍の武威の下、佛教を通じて日華兩國民の心と心をしつかりと結ぶ日華佛教徒聯盟が七日濟南に華々しく誕生した、北支の明朗化と共に從軍布教師はじめ日華佛教團では七日午後一時から山東大戲院に於て日華佛教徒聯盟會の結成式を擧行出席者は

日本側より加藤、永井、泉落知、尾家等の從軍布教師支那側より山東省佛教會員如蓮、韓純、大子縣濟南市長等をはじめ日華佛教徒一千餘名參集、來賓として有野總領事、居留民團代表も列席會則を決定の後宣言決議をなし結成式を終了した

傷痍軍人療養所
全國十八ケ所に

【東京國通】今次事變に名譽の傷痍兵となつた人々に對し國民的感謝の誠意を現はさんと總額三千五百餘萬圓の豫算で誕生した厚生省傷兵保護院は內部人容整備も一段落ついたので愈々保護施設に乘出すことになり先づ一箇所平均支出費七十五萬圓の傷痍軍人療養所を左の全國十八ケ府縣に建設することに決定した

東京、大阪、京都、愛知、兵庫、北海道、宮城、千葉、靜岡、石川、新潟、長野、福岡、岡山、廣島、愛媛、鹿兒島

のほか秋田、岩手、青森のうち一箇所を選定の筈である

ソ聯の魔手から
我が漁船を救ふ

【京城國通】北鮮漁民の重要出漁區域である豆滿江沖はソ聯沿海州と接してゐるためソ聯の不當壓迫をうけゲペウに拿捕監禁される漁夫每年相當の數にのぼり本年もまたソ聯の不法壓迫が豫想されるので八月からの盛漁期を目前に控へ咸南、咸北を始め東沿岸の漁民保護のため總督府では具體的保護方策を研究中であつたが今年よりは

一、問題を惹起し易き領海境界を明示し漁船の過失によるソ聯領海出漁を防止するため豆滿江口の境界線に十浬の遠距離からも認識し得る標識を設置する
二、沿海州方面出漁の全漁船に無電設備を行はしめソ聯と問題を惹起した場合は直ちに之を通報し照風、朝風の監視船を速航解決に當らしめる

等の方法を實施する外全出漁者に豫め外務省より出漁名簿の如きものを交附し置き拿捕逮捕された場合スパイ嫌疑を受けることを防止すると共に外務省に名簿によつて即時釋放方を要求せしめる等の手段をも考慮されてゐる

星野長官阜新へ

葫蘆島視察を終へた星野總務長官は八日午後零時卅七分錦州發阜新へ向つた、一泊視察の上飛行機にて歸京の豫定

美術評論家 外山卯三郎氏 過安

美術評論家外山卯三郎氏は用務を帶び八日正午安東通過ひかりで新京に向つた

若宮貞夫氏來連

四月廿七日東京發中支方面視察中の政友會顧問若宮貞夫氏は八日午後入港青島丸で來連した、なほ九日海路天津に向ひ凡そ一週間北支を視察し歸路奉天、新京、哈爾濱を視察し月末歸京の豫定である

人事往來

▲外山卯三郎氏（美術評論家）八日來京ヤマトホテル
▲藍野愛泉氏（辯護士）同中央ホテル
▲志崎津六氏（滿鐵社員）同
▲上田藤一郎氏（會社員）同國都ホテル
▲林篤之氏（同）同
▲熊谷顧一氏（奉天地方法院）同
▲尾坂定治氏（哈市地方法院）同
▲松井道夫氏（同）同
▲遠藤毅氏（官吏）同
▲藤茂氏（鑛業）同
▲藍野嘉一氏（東邦炭坑）同
▲石松文一郎氏（西安炭礦）同帝都ホテル
▲今井俊彥氏（光明會）同

[illegible]

蘆溝橋一發の銃聲により暴支膺懲の火蓋切つてより十閱月▼徐州の大會戰も茲數日、隴海線の肅正成るも今月中と見らる▼戰地は最早や眞夏の候くろがねも溶かす百數十度の暑氣は遠慮なく皇軍將兵の上に襲ひかゝつてゐる▼戰場の辛苦ひとしほ加はれるに銃後の緊張さが弛緩の兆あるは遺憾の極みだ▼支那得意中の得意となす長期戰に乘つては馱目だ、褌を締め直して覺悟を新にせよ▼支那兵にソ聯の正規兵が混つてゐるかと思ふと米國將校がソ聯極東軍を顧問したり▼赤鬼は赤鬼でそれ〴〵通じるところがあるらしい

來る者は拒まず 續々白系に轉向 事務局でも劃期的優待

在北滿白系露人を母體としてその指導に重要機能を發揮しつゝある哈爾濱白系露人事務局は最近同種同文の在北滿ソ聯國籍人七千名中約七割の五千名が白系轉籍を熱望し人民の讐赤色ソ聯の羈絆を脫して王道滿洲國の傘下に忠誠を誓はんとする固き決意をいだきつゝあり五月中旬より約一ヶ月間に五百名の轉籍者をみるに至つたのでこの要望に應じ七日白系露人事務局長の名においてソ聯國籍人の白系轉籍勸誘文を發し今次の轉籍希望者に對しては從前の手續料二十圓ならびに二名の白系保證人の必要を免除し喜んで來るものは五族協和の一員として王道樂土の惠澤に浴せしめる事となつた

童心に芽ぐむ明朗色 日支兒童の交驩會

上海支那側兒童から嬉しい申出

【上海七日發國通】「日支提携は先づ僕達の手から」と支那小學兒童が上海日本人小學生に親愛の手を差し延べてきた、上海特別市政公署教育局は浦東、虹口をはじめ市政公署治下の各地方小學校が日本內地や上海の日本學童から學用品その他の溫かい贈物で明るい授業がはじめられ難民兒童は全く明朗を取戾しスクスクと力强く伸びてゆく姿を見るにつけ「全く日本のお友達のおかげです」と感激し、五月末わが上海居留民團に日支小學生の交驩會を開催することを申込んで來たので民團では市政公署教育局と交涉を進めいよく來る廿八日午後一時から上海中部日本人小學校で開くことに決定した

支那側からは市教育局直轄小學校から男女あはせて二百名の代表を選び又日本側では上海北部、西部、南部及び中部の四小學校から四百名の代表學童を出して交驩するが當日は校庭で相撲や體操を、支那兒童は支那遊戲をしたり講堂でお茶の會を催しながら童話劇唱歌武道など盛り澤山の學藝會を開き終つてから日支兩國小學生が手を携へて軍司令部と陸戰隊本部を訪問することになつてゐる

基督教を通じて 日支魂の結合

松山代議士等北京へ

【東京國通】新支那大陸に日滿支の魂のブロツク、宗教による平和境樹立の理想下にキリスト教のプロテスタントの各派代表者が來る五月廿日から北京で開かれる日本、支那アメリカ基督教代表者會議に出席し、今回の事變が東洋平和の新しき出發であることを說き宗教を通じて日支兩國の協和に乘出すことゝなつた、一行は東亞傳導會理事長代議士松山常次郎、日本キリスト教青年會同盟委員早大教授山本忠興、日本キリスト教聯盟委員長青山學院長阿部義宗、日本組合教會靈南坂教會牧師尾崎清雄、日本キリスト教々會富士見町教會牧師三吉務、日本キリスト教青年會同盟總理事齋藤惣一等の諸氏で從來支那におけるキリスト教布教は殆どすべて白人の手によるもので支那人との中には歐米依存の誤りたる平和主義が强く滲透してゐたものであるが、日本のキリスト教徒が支那人の手で開け」の建前から日本キリスト教徒にはじめて呼びかけるものである

（前略）あくまで信仰の立場から新しい世界情勢の上に立ち東洋民族の魂の結合のための布教に乘出さうといふのが目的で、この宗教會議は「東洋の宗教は東洋人の手で開け」の建前から日本キリスト教徒が支那キリスト教徒にはじめて呼びかけるものである

部下の戰死を細々と 遺族に知らす此の手紙

福田部隊長の切々たる心情

【東京國通】去る三月下旬山東省臺兒莊攻略の激戰で華々しい奮戰の末護國の人柱となつた福田部隊の

中島俊夫少佐以下橋本軍曹小島居、山崎兩伍長、山村小池兩上等兵、鈴木、山本奧原各一等兵等

九勇士の奮鬪は實に悲壯極まるもので、福田部隊長はこの壯烈な狀況を陣中の寸暇を割いて細々と手紙に認め各遺族に知らせた、この手紙を受取つて各遺族の感激はもとよりこれを聞いた陸軍省では態々その手紙を取寄せて尊い英靈を偲ぶとゝもに、福田部隊長の部下を思ふ切々たる溫情に打たれ、特に六日午後同手紙を發表した

▲中島少佐戰死狀況（前略）當部隊は太原戰鬪後〇〇において重要任務に從事して居りましたが、その完了とゝもに直ちに中島少佐の指揮する部隊の山東臺兒莊攻擊を命ぜられました、臺兒莊は敵が戰前より時日と資材、勞力を費して築いてゐた堅固なる城壁を有する堅陣でありましたが中島少佐は先づ戰場の血祭りに〇〇において友軍に十數倍する大敵を蹴散らし、臺兒莊城內に突入せんとする時中島少佐は北門前に地雷あるを發見しました

豪膽

な少佐は直ちに雨飛する敵彈の中を戰車より乘り出して山崎伍長を伴ひ軍刀を振り翳して城門に接近、埋設の電線を切斷せられました、地雷を無效にした少佐は今や一擊の下に城門を破壞すべく雨下する敵彈の中を悠々戰車のところに歸つて來られました、少佐の大膽なる行動に呆氣にとられ手榴彈をもつてうろうろしてゐた城內に敵はやつと氣がついた如く少佐に猛火を集中しました、彼等の彈丸にひるむ少佐ではありませんが神ならぬ身の肝臟に命中した、やつたなとばかり莞爾として三月廿七日午後一時勇壯なる戰死を遂げられたのであります、城內突入の矢先一瞬に最期を遂げられたことは全く惜みても餘りあることであります

△橋本軍曹以下戰死狀況 中島少佐の戰死さるゝや敵彈をものともせず城壁十五米に接近した橋本軍曹の戰車は俄然城壁より敵き敵彈を受け機關が火炎をあげて燃燒をはじめました、軍曹以下は一方消火に努力し他方城壁を猛射して最後まで

奮鬪

を續けましたが、消火は意に任せず戰車の後方約十米許りの所にあるクリークの中に身を移すより外ありませんでした、敵はいよく猛火を集中しその猛烈さは附近地上の一木一草と雖も打ちつくさずばやまぬ物凄さでした、橋本軍曹は「今はこれまでなり」と戰車の最後を見屆けるとゝもに彈雨の下で遺書を書き綴り奮戰を續けましたが、遂に橋本軍曹、山本一等兵は臺兒莊城外に壯烈な華と散つたのであります、橋本軍曹の急を知るや小島居伍長、山村、小池兩上等兵、鈴木、奧原兩一等兵の戰車も馳せつけて敵に猛射を浴せかけましたが、敵の彼き彈丸は又も鈴木一等兵の戰車を貫いて機關に火炎を起さしめ勇士小島居伍長以下陛下の萬歲を唱へて戰車と共に壯烈なる最期を遂げたのであります、中島少佐以下勇士を失つた部隊は意を決し或は數千の群がる敵中に躍り込み、或は退却する數千の大縱隊を無盡に蹂躪し、胸のすく樣な戰鬪を續け遺憾なく仇を討つたのであります、一軍曹は機關銃が故障するや戰車より飛び出し

軍刀

を振り翳し敵中に飛び込んで十三人を殪し、某一等兵は目をやられ盲目で戰車を前進させて敵を蹂躪しました、部隊の進むところ伏屍累々山を成し敵は折重つて死んでをります、この戰鬪中四月二日さきに中島少佐と共に地雷線を切斷した臺兒莊東方千米猛庄の敵陣地奪取後山崎伍長は臺兒莊東方千米猛庄の敵陣地奪取後、先頭に立つて徒步前進しましたが一夕闇を衝いて飛び來つた一彈は伍長の心臟を貫いて壯烈な戰死を遂げたのであります

滿鐵今後の動向と共に 注目される調査部機構

滿鐵は三月末滿業に對し重工業關係部門社員多數を轉出せしめ產業部を解消四月一日を期し調査部の新職制を發表したが調査部の職制についても當時急速を要するため研究は將來に殘す事としたが同調査部門成立以來既に一ヶ月餘を閱し同部は今後の調査部の業務につき再檢討を續けてゐる

同委員會は主として滿鐵今後の重要問題を協議し滿鐵は純然たる鐵道プロパー經營に止めるか或は國策會社として從來の滿鐵的色彩を更に發展せしめるか等の根本問題をも協議してをり、この方針の決定を待つて調査部としての動向も決定せられるわけである、滿鐵が一鐵道會社以上に國策會社的色彩を帶びる場合に調査部の機構を更に强化し滿洲は勿論東亞全體の調査機關として行き度い希望を有してをり滿々今後のあらゆる場合を豫想して調査部、東亞課、弘報課等においては支那を中心とする現在の各地駐在員を更に擴充して現在支那本土以外東洋においては香港のみの駐在員更にフイリツピン、馬來半島その他南洋諸島等に相當多數駐在せしめ滿鐵調査部の機能を更に擴充しようと研究中であり調査部の新機構は今後の滿鐵の動向と共に注目されてゐる

滿鑛南滿調査班 現地到着作業開始

滿洲鑛山會社では去る三月下旬圖們本溪天出張所長以下十名の第一班を奉天省青城子に派遣、銅、鉛、亞鉛の資源調査に着手したのを皮切りに近々本格的に南滿全體にわたる鑛物資源調査を開始するに至つたが、今回第二班として山口通化出張所長以下十五名を東邊道の大栗子溝ならびに七道溝に派遣することになり既に現地に到着作業を開始してゐる

今秋までに探鑛を目標に幅二メートル長さ五百メートルの探鑛坑道一本、長さ一百メートル乃至二百メートルの坑道二本の鑿鑿を行ふことになつてゐる、また熱河出張所長を中心とする第三班は一兩日中に出發承德西北一帶にわたる金銀の大々的調査を開始する、なほ安東省寬甸、桓仁方面派遣の銅、鉛、亞鉛、金調査の第四班は目下準備中で今月中旬には現地に向ふ筈

全滿最初の 鐵嶺農事合作社 綜合經營場

奉天省下鐵嶺縣において全滿最初の農事合作社綜合經營場の建設が計畫され省當局を通じ目下關係方面と種々交涉が進められてゐる、同計畫によれば鐵嶺縣當局において經費十二萬五千圓を計上市外人里庄附近約十五萬平方米の地に農產物交易所をはじめ、倉庫棧房、購買事務所その他農事合作社附屬機關ならびに滿鐵混保事務所、交易貨物受渡所等を含む一大綜合經營場を設け更に鐵嶺驛より同所に至る專用引込線一、五キロを新設積極的な經營場とするもので、これが新設に關し近く省公署鐵道總局、特產中央會等關係機關において積極的に研究が進められることになつてゐる

吉林省公署職員 日本派遣

吉林省公署では管下各縣の滿系職員中より中堅幹部廿三名を選拔し日本の諸般の實情を視察せしめることになり一行は五月卅日頃吉林を出發し、朝鮮經由日本に赴き東京、大阪はじめ各都市を見學し六月廿六日頃吉林に歸來する豫定である

勸銀大陸金融に 活動開始

【東京國通】勸銀では從來內地の農村金融及び不動產金融に專念して來たが愈々時局の進展に對應して滿洲、北支の大陸金融に積極的活動を行ふことゝなり、その第一步として近く監査役杉本正幸氏を滿洲北支に派遣、約一ヶ月半にわたり現地視察を行はしめる

こととなつた、同監査役の主たる任務は

一、滿拓公社の實情を調査し今後滿拓の社債發行に當りこれが引受をなすなど金融的援助を與へること

一、北支農民の實情を調査し將來北支農村不動產金融機關設置に當り勸銀がその母體となつてその創立準備をなすこと

の二大目的にある

齊々哈爾に觀象台新設

北滿農產業開發並に航空事業の發達に缺くべからざる一要素であると共に自然科學に對する觸手ともいふべき觀象臺が本年度內齊々哈爾市の南郊飛行場附近に約三千坪の敷地買收を終つたので、いよいよ近く中央より關係者の來齊を俟つて廳舍の建築に着手することゝなり、本年內にはこれが完成を見る豫定であるがその曉は海拉爾、黑河、哈爾濱の各地方觀象臺と共に北滿一帶における氣象觀測に完全なネツトワークが實現される譯である

日本勞働總同盟 全國的皇軍慰問デー

【東京國通】急轉回した勞働戰線は今次事變以來銃後產業の强化に、愛國貯金運動に活躍しつゝあるが事變は長期戰に入り國民は緊張して銃後の護りを固めて皇軍を激勵しなければならぬと日本勞働總同盟では全國の所屬組合員を總動員に來る十五日の第三日曜日を期し、一齊に「皇軍慰問デー」を大々的に舉行することに決した、すなはち當日は出征者ならびにその家族戰死者遺族戰傷病將士に對し見舞狀、慰問文、慰問の金品をお贈り、又は家庭を歷訪し親しく慰問並に各支部で病院の見舞催物その他適宜の方法で感謝を捧げ慰問をなすことゝしたものである

敦化安圖間鐵道 私鐵として許可運動

敦化安圖間、鐵道誘致運動は其の後委員會により當局との折衝が進められてゐるが四月二十五日、運動委員代表者二名新京に赴き、滿鐵及び交通部要人と會見して請願、四月二十九日滿洲林業會議室に委員を招集、その會見結果を發表した、それによると交通部では現在當手中の第五期工事を、昭和十七年完了の豫定であるから、それ以後でなければ敦化安圖間は着手出來ない然し急を要するものなら私鐵としてやつたら何時でも許可する、私鐵とすれば滿鐵より工事中は年四分、運轉開始後は年六分の補助をなすとの意見を述べた、之に依り委員會は、早速私鐵として許可を取る可く、各資料を集め早速之が運動を開始す可く意見の一致を見た、因に同鐵道の距離は三百粁三千萬圓を要するものと見られる

圖們商工公會

【圖們】商工公會職員はいよく四月卅日附をもつて政府より任命あり五月四日をもつて間島省公署殖產科長から夫々辭令を交附された

圖們商工公會々長　中島信太郎

（前圖們日本商工會議所會頭）

同副會長	西澤源一郎
（前同商工會議所副會頭）	
同副會長	王德元
同副會長	金尙鎭
常務理事	財津悅次
理事	石橋正平
同	大屋元
同	宮本重房
同	川村重郎
同	張明齋
同	王寶山
同	劉贊彬
同	嚴斗榮
同	金荷鎭

撫順延吉外八地に電氣供給規定

產業部では滿鐵の撫順電氣供給規程及び延吉電業股份有限公司の延吉外八地電氣供給規定、土門子、東興鎭、琿春、長白電氣供給規定の設立を認可した、なほ撫順電氣供給規定は左の通り外燈料金、工事手數料の値下げを行つて時節柄注目を惹いてゐる

一、外燈料金

容量	現行料金	改正料金
一〇ワット	四二分	二七分
二〇同	七五	四二
三〇同	一二〇	五三
六〇同	一二〇	八四
一〇〇同	一八〇	一二六
二〇〇同	三三〇	二三〇

二、工事手數料

種別	現行料金	改正料金
新增設	八〇分	五〇
再設	二〇	一〇
臨時燈	一〇〇	七〇

北滿沿線主要地 穀物在荷高

北滿經調調査四月下旬末現在北滿各鐵道沿線主要地穀物在荷は（單位キロトン）

大豆	三六七、六三五
小麥	四二、二〇一
豆粕	九、五九九
豆油	二、一〇〇
麥粉	一七、五八〇
高粱	三二、四五五
粟	二一、二八五
玉蜀黍	二四、九七
蘇子	一五、〇七三
小麻子	四、八〇五
其他	四六、四四〇
總計	五八三、二八〇

にして前年同期の四八九、三八〇瓲に比すれば九三、九〇〇瓲の增加となつてゐるなほ大豆および小麥の各線別在荷は次表の如く、大豆は前年同期に對比一五一、七一九瓲の增加に反し小麥は一〇九三三一瓲の激減を示してゐる

	大豆	小麥
哈爾濱管區	六一、八〇	一三、一〇〇
濱北線	四三、九三〇	三、四三〇
松花江筋	一〇九、五四四	二〇、九八六
京濱線	三一、八九〇	二、二〇
拉濱線	一、二〇〇	一一〇
濱綏線	六、七一〇	六〇
虎林線	七九、〇九〇	一九〇
圖佳線	三、九三〇	二一〇
濱洲線	一〇、七二四	一、九五一
齊北及寧墨線	四三、〇七五	四五四
合計	三九六、〇七五	三二、三六〇
前年同期	二四四、三五六	一四二、二〇一
增減（十）	一五一、七一九	（一）一〇九、三三一

デ杯代表 獨印一蹴

【ビースバーデン六日發國通】ドイツ國際庭球選手權大會第一日は五日南ドイツ、ビースバーデンで開催、イタリーから馳せ參じた我デ杯代表は左の如く獨印選手を輕く退けた

△シングルス第一回戰

中野 六―三 六―三 アラン（印）

倉光 六―二 六―四 ガルステル（ドイツ）

△ダブルス第一回戰

中野・倉光 六―二 六―四 アラン（印）・ギユンター（ドイツ）

元の史蹟を訪ねて　本日休載

大いに氣を好くし工藝滿洲確立へ

美術・實用兩々相俟つて

八日全滿工藝家具体策協議

國展の餘波

今年度より新らたに美術展覽會に加はり豫想以上の好成績を擧げた滿洲美術工藝品は洋々たる將來を約束されるに至つたが、國展の斡旋役滿日文化協會を中心として八日午後二時より同會會議室で全滿各地よりの美術工藝關係者が參集今回國展の批評を交換した後、滿洲獨特の美術工藝品の飛躍的發展を期してプランを樹てることとなつたがこれを契機とし劃義として滿洲の重要産業部門である一般工藝品生産界の劃期的向上發展を招來するものとみられ滿に結成をみた工藝研究會等の組織等も動員して積極的運動を興すこととなつた

川村伊斯蘭協會總裁

老齡を以て辭表提出

全國教會代表翻意を電請

全滿回教々徒から慈父のやうに慕はれてゐる滿洲イスラム協會總裁川村狂堂氏は、老齡の故をもつて辭表提出中であるが、同協會では國家非常時の折柄聲望高き川村總裁の辭任は時期に非ずとなし全國より馳參じた分會長、評議員及び理事等各地代表六十餘名は九日午前十時より新京六馬路の清眞寺に集合、滿洲イスラム協會々長金慕周氏（開原前商務會長）を座長に慰留會議を開催、北京に旅行中の川村總裁に宛て左の如き慰留電を打電した

△電文内容

總裁御辭任の意あるを拜聽し教徒一同恐縮に堪へません、九日全滿各分會長、評議員及び理事緊急會議を召集、出席人員六十餘名に達し協議の結果留任懇願の決議を致しました、早速御歸京ノ上相變らず我々を御指導あらんことを切望致します

川村總裁宛　滿洲イスラム協會　各地代表一同

【寫眞は協議會】

回教徒大會に滿洲から祝電

來る十二日東京で開催の世界各國回教徒の反共教徒大會に滿洲イスラム協會として代表を派遣すべきや否やに就いては北京旅行中の川村總裁よりの指令電到着を鶴首しゐるが、九日の代表者會議までに到着しないため滿洲側としては最早日時も切迫せることとて結局代表の派遣は取止め同大會絶對支持の意思表示を兼ねた回教禮拜堂落成式に對する祝電を發することゝなる模樣である、右に關し同幹部王靜逸氏は語る

川村總裁より指令が到着しないため東京大會に代表を派遣する件はまだ決しかねてをります、勿論滿洲側としては反共大會の趣旨には手を擧げて賛成ですし、總裁より指令が來れば時間に間に合ふ限り飛行機でも遣りますが若し間に合はなかつた時は派遣を取止め祝電だけ發することになりませう、川村總裁辭任の理由は全く老齡と病弱のためで東京大會參加の問題とは何の關係もありません、その點誤解されると困ります

回教禮拜堂落成式に

アラビヤから珍客

【長崎國通】十二日東京で開催される回教禮拜堂落成式參列のためアラビヤのイエーメン王國の第三王子ザイフエル・イスラム・フーセン殿下が白布を頭に卷き黄金色の太刀を提げアルヤブン宗教大臣、州知事、通譯、從僕等を隨へ日本政府の賓客として七日午後長崎丸で來朝、直ちに東上したが王子は通譯を介して

日本が東亞に於ける盟主であることは非常にわれくの欣びだ、このことは自分達許りでなく東洋人の誇りと思ふ、今度の訪問を機會に日本としつかり握手したい

と語つた

伊通河畔殺人

所持金に目がくらむ

犯人スピード檢擧さる

去る五日夜伊通河畔に於て吉林省樺樹縣大新立屯街朱玉林（四七）を慘殺した殺人事件に關しては首都司法陣の全機能を擧げ不眠不休捜査中であつたが、死體發見後約一晝夜のスピードを以て犯人を檢擧司法陣に時ならぬ凱歌がどつと高らかに擧げられ八日午後四時事件の全貌を發表した

事件發生と同時に首都司法陣の主力は被害者の素性調査に注がれ遂に西二道街滿人旅舍福昌號花店（福興華は誤り）に投宿した朱玉林と判明

前後

の事情から犯人は彼を知る關係者と推定され同店止宿中の關係者數名を引致嚴重取調べの結果被害者は犯行前日の五日某官廳使用人で彼害者とは同鄕の大新立屯南一邊後李春佳（二七）＝假名＝を案内役としてミシン機械購入のため市内各所を歩き廻つたが、歸宅後被害者朱は宿客に向つて「李はミシンを買ふところに連れては行かず馬鹿を見た」と不平を漏したことが明らかとなりこゝにヒントを得た司法陣は六日午後八時某官廳の地下室に李の寢込を襲つて檢擧嚴重追及の結果犯行一切を自白した

即ち犯人李は金に窮し被害者朱がミシン機購入の百八十圓を所持しゐることを知りこれを强奪せんと決意六日勤め先から薪割用斧を持出し伊通河畔犯行現場の土中に埋めミシン機購入にことづけ被害者をおびき出したが第一夜は機會を失ひ翌六日午後六時半再び勤務先を飛び出し途中梨を買つて被害者の宿を訪れたが不在のため午後十時頃再び外出偶ま西二道街の某燒餅屋の前でばつたり被害者と出會つたので又してもミシン機購入に出掛け客馬車で伊通河畔に至り兇器隱匿場所に至るや朱をやり過ごし土中から兇器を引出し矢庭に頭部めがけて一撃を與へ朱が昏倒するや更に頭部に數ケ所を切傷慘殺した上、右ポケツトの内側から黒皮財布百八十圓入りを拔きとり犯罪を隱蔽せんと兇器は現場より百米西方吉林大路の暗渠に投げ込み何喰はぬ顏で歸宅一風呂浴び返り血に染つた協和服を着換へて外出したもので推定通り金に目のくらんだ兇行であつた、李の

自白

に基いて捜査陣では證據を固めるべく調査したところ自白通り血痕の附着した協和服及强奪した百八十圓のうち十圓使用した百七十圓及伊通河に投げ込んだ兇器薪割斧等一切が發見され彼の罪状は動かすべからざるものとなつた、近來見なかつた兇惡なる殺人事件もかくして司法陣の血みどろの捜査酬いられこゝろよい乾盃のうちに目出度幕となつた【寫眞は犯人】

支社長杯は黒水寮に輝く

滿鐵對抗各寮相撲大會

滿鐵各寮對抗相撲大會は八日午後一時三十分より黒水寮土俵で開催、在京八寮代表選手の熱戰が展開されて團體決勝は黒水寮3―2經濟寮で新京支社長大盃は黒水寮の手に落ちた、個人競技は左記順位となり午後四時閉戰

個人第一位五十嵐（黒水）第二位古谷弟（黒水）第三位梅木（黒水）第四位浴部（千早）

北滿討匪の戰傷勇士凱旋

北滿討匪行ならびに北支の聖戰に不幸名譽の戰傷を負つた佐藤大尉以下〇〇名は輸送指揮官濱江軍醫大尉その他に附添はれ八日午後四時出帆〇〇丸で故國に向つた

日比拳闘試合

日本勝つ

【甲子園國通】比島チーム來朝第一回戰たる全日本拳闘聯盟並びに大日本アマチュア・レスリング協會共同主催日本比島對抗拳闘レスリング試合は七日夜甲子園リングで擧行試合開始に先立ち不幸船中に急逝した比島レスリング監督ゴレゴス氏の靈に對し一分間の默禱を捧げた、拳闘は日本輕量級振はず二點を許したが重量級の活躍目覺しく三對二で完全に勝つ

京大との籠球戰

ヒ軍辛勝

【京都國通】七日擧行された比島來朝軍對京大籠球戰は四十對三十五で比軍辛勝内地に於ける第一戰を得た

滿洲國大勝す

奉實三戰三敗に終る

奉天實業對滿洲國の野球戰は八日午後二時十分より西公園球場で諸判（球）古賀（壘）山本、岩瀬、津田で開始

奉實先攻二回高野の左前二壘打と滿洲國淺原三壘手の逸失に依り一點を先取したが滿洲國四回二木左中間二壘打栗原一二間安打、北川右中間三壘打、草野右前安打と離棒を發揮して忽ちの中に六點を得て奉實陣混亂に陷り五回一點、六回二點と得點され投手を松尾に代へたが、八回更に二點を奪はれ滿洲國計十一點を得たに反し奉實軍打撃振はず僅かに六回内藤三前安打と高野左前二壘打で一點を得たのみ、七回より交代し一滿洲國バツテリー土出、佐藤をも攻め得ず十一A對二で奉實軍大敗して遠征三戰三敗の成績を殘した、閉戰午後四時

滿	0	0	0	6	1	2	0	2	A	11A
奉	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2

滿洲	淺二	佐栗	平北	土草	井古	岩
	内原	木藤	原田	川出	野上	井
	4 5	2 2	8 3	1 1	6 9	7

奉實	重永	智藤	野西	原岡	尾芝
	松光	越内	高上	田西	松
	8 6	9 4	3 7	2 1	1 5

三壘打（滿）北川、栗原、佐藤、二壘打（滿）二木（奉）高野2

高橋海軍大將來京

けふ參内賜謁

軍事參議官海軍大將高橋三吉氏は滿鮮視察のため旭副官を帶同去月二十四日東京出發釜山に上陸朝鮮各地の状況視察のゝち北鮮經由六日午後九時三十分着京圖線で來京駐滿海軍部司令官々邸に投宿七日午前中各部を訪問午後司令部で状況聽取八日午前官邸に植田關東軍司令官を訪問挨拶をなしたが九日午前宮内府に參入皇帝陛下に謁見午餐を賜はり十日離京の豫定である【寫眞は高橋海軍大將】

嘉納翁合同葬に體聯黒田氏參列

【東京國通】九日執行される嘉納治五郎翁の合同葬に際し大滿洲帝國體育聯盟では日滿支三國對抗籠球戰に出場のため七日入京した籠球チームの監督黒田嘉入氏を代表として出席せしむることゝ内定、また來朝中の比島體育協會においても來朝中の籠球、拳闘、レスリングの各チームの中から代表者を選び列席せしむることゝなつた

大ガラ頭彩

一八、一九九　二二、二六三の二本

新京にも一本落つ

全滿的に日滿大衆の人氣を呼んでゐる第十四回大ガラ籤播彩票は、五月八日の日曜日、新京國立養馬場において第十レースに適用され、開彩の結果左の通り決定したが、頭彩の一萬九百廿圓は「一八、一九九」及び「二二、二六三」の二本である

1　午陸　一八、一九九　二二、二六三（一萬九百廿圓2本）

2　榮生　一九、九七六　一五、二一八（三千百廿圓2本）

3　八二駒　一〇、二五一　一四、八二九（千五百六十圓2本）

等外　川、章功、尾州、鵬鯤、愛川、勝登、新宇治

二三、一九三　一二三、九九五
六、一八三　一五、二四六
二一、四九七　一七、四六七
九、〇八二　一、五四三
三〇、一三四　九、八二〇
八、三五三　六、三七五
（六百五十圓12本）

スタンド埋めたファン

穴・穴・穴に呆然

輝く第一次優勝レース終了

新京春季賽馬第一次優勝レースは二萬圓の大ガラが決定する人生幸福のキツプの最後の審判に壓倒的人氣を呼んで、優勝レースの白熱的盛況を演じ大スタンドは人詰めの渦卷き、全く興奮一色のスリルを呈したのである、茲に春季第一次のレースは幕は閉ぢたのであるが優勝レースは番狂せレースの續出に益す競馬ファンの興奮を煽つて次から次へと續出する穴競馬に終始したのである

△　△　△　△　△　△

當日は第一レースに於て午長久振りの健脚を見せ五十圓四十錢、第二レースの豊瀧五十五圓二十錢、同じく複穴三十三圓六十錢、第三レースに第二春花十八圓八十錢、第四レースに金瀧十四圓四十錢、第六レースに吉駒六十九圓四十錢、同じく複穴鳳龍二十八圓四十錢と續いて第七レースに丹友往年の力量を發揮しトツプ引張り切りのチヤンピオンレースに三十四圓廿錢と好配を出し、第八レースには蘭花百二十五圓、複五十二圓二十錢、第九レースに美光二十二圓十錢、第十一レースに午陸、極手のスピードに他馬を打棄り昂馬の氣焔を擧げれば、第十一レースに哈克洋二十二圓九十錢と引續いてしまつた、第十二レースに新幸駒十四圓四十錢の單配に活氣を見せると第十三レースに三治、三十二圓五十錢、第十四レースの最後競馬には紅燕（久保）雄氣一番の追込みに八十四圓六十錢と毎競馬の大番狂せレースに穴天下を謳歌してしまつた

△　△　△　△　△　△

當日のチヤンピオンレースは抽古障碍優勝に於て舞姫（新原）馬主高橋明氏、抽古優勝丹友（騎手梶原）は三分一四秒五分ノ一と本賽馬場の記録を造り、新古外馬に美光（吉満騎手）往年の奉天若虎をノツクアウトして優勝、抽籤新馬には午陸（内村騎手）絶對的スピードに砂塵を蹴つて優勝し、古馬、新古外馬には賽馬場杯、新馬には畜産局長杯褒状を授與した

△　△　△　△　△　△

優勝レースは全く興味の展開本賽馬場開始以來の大盛況に終局を告げたのである興味に沸るこの日こそ表現的方法はない、思へば春競馬第一次は有爲轉變、そして豫想比較を許さず全く悲喜を奏でる一事に終つたのではなからうか

△　△　△　△　△　△

來る第二次はあと二旬を經て初夏の薫風に乘つて再び興るのであるが、これまた颯爽たる興奮への展開である

△　△　△　△　△　△

競馬よ靜かに休め、騎手諸君暫らく休め、ファンは一次の幸苦何物かを期待して次に送るであらう

△　△　△　△　△　△

本日における成績は左の通り

記

▲入場人員　四、六三六名

▲馬券賣上高　一三〇、八一〇圓

▲播彩票賣上高　二三、二八〇圓

第八日目成績

△第一競馬（四頭、二、〇〇〇米）1午長（二分五六秒四）2新京鳴波、3雙發配當―單一五圓四〇、播彩票1五九圓七〇、等外四圓九〇

△第二競馬（五頭、二、八〇〇米）1豊瀧（四分一〇秒四）、2一天、3金大勇、配當―單五五圓二〇、複1一七圓五〇、2三三圓二〇、播彩票1一三三圓一〇、2三三圓二〇等外一三圓八〇

△第三競馬（七頭、二、二〇〇米）1第二春花（三分一三秒二）2吉功、3新松綠、配當―單一八圓八〇、複1九圓五〇、2八圓三〇、播彩票1一九九圓六〇、2四九圓九〇等外一二圓四〇

△第四競馬（六頭、一、八〇〇米）1金瀧（二分四〇秒二）、2來駒、3第二菊勇配當―單一四圓四〇、複1七圓八〇、2六圓二〇、播彩票1三五八圓四〇、2八九圓六〇等外二八圓

△第五競馬（七頭、二、八〇〇米）1舞姫（四分一六秒一）、2大連呼倫、3賽玉配當―單一四圓、複1八圓、2九圓一〇、播彩票1四三〇圓二一〇七圓等外二六圓八〇

△第六競馬（九頭、一、六〇〇米）1吉駒（二分二二秒）、2鳳龍、3新京神風、配當―單六九圓四〇、複1四圓九〇、2二八圓四〇、3九圓、播彩票1八七八圓、2二五〇圓八〇、3一二五圓四〇等外五二圓二〇

△第七競馬（一〇頭、二、四〇〇米優勝レース）1丹友（三分一四秒三）、2新初音、3第二飛龍、配當單三四圓二〇、複1九圓八〇、2一二圓八〇、3六圓九〇、播彩票1一〇

△第八競馬（一一頭、一、八〇〇米）1蘭花（二分二八秒二）、2公流、3一功、配當―單一二五圓、複1五二圓二〇、2一二圓三〇、3二一圓五〇、播彩票一、一六四圓八〇、2三三二圓八〇、3一三〇圓四〇、2二九四圓四〇、3一四七圓二〇等外五二圓五〇

△第九競馬（八頭、二、四〇〇米優勝レース）1美光（三分六秒三）、2金英、3蓮洋、配當―單二二圓一〇、複1八圓四〇、2一七圓七〇、3一四圓三〇、播彩票1一、二一四圓、2三四六圓八〇、3一七三圓四〇等外八六圓七〇

△第十競馬（九頭、二、四〇〇米、優勝レース）1午陸（三分二四秒三）、2榮生、3八二駒、配當―單九圓九〇、複1七圓二〇、2一三圓七〇、3一一圓一〇、播彩票1一、三三一圓六〇、2二七七圓六〇、3一八〇圓六〇等外八〇圓

△第十一競馬（五頭、一、八〇〇米）1哈克洋（二分二二秒三）、2鈴鹿、3海尾、配當―單二二圓九〇、複1六圓四〇、2一六圓二〇、播彩票1四〇九圓六〇、2一〇二圓四〇等外四二圓六〇

△第十二競馬（八頭、一、六〇〇米）1新幸駒（二分二〇秒一）2又幸、3若冠、配當―單一四圓四〇、複1五圓九〇、2五圓六〇、3六圓三〇、播彩票1六五一圓二〇、2四三二圓二〇、3一二一圓六〇等外六〇圓八〇

△第十三競馬（十一頭、一、八〇〇米）1三治（二分三〇秒一）、2朝日櫻、3鳥海、配當―單三二圓五〇、複1八圓八〇、2八圓八〇、3一〇圓一〇、播彩票1七一六圓八〇、2二〇四圓八〇、3一〇二圓四〇等外三二圓

△第十四競馬（九頭、二、〇〇〇米）1紅燕（二分五三秒三）、2超鵬程、3滿鮮、配當―單八四圓六〇、複1一二圓、2七圓七〇、3六圓五〇、播彩票1四四八圓、2二八圓六〇、3六四圓等外二六圓

一服

軍事參議官高橋海軍大將は合氣武術植芝先生の高弟でその道の達人である▼海軍大學時代大いに大將から鍛へられた駐滿海軍部代谷參謀長と談偶ま合氣武術に及ぶと大將相貌を崩して▼いやあ、あの當時は相當やつたもんだがその後さつぱりやらんから駄目だよ、でも今も俺が强いやうに思つてゐる人が多いやうだね▼と云ふ口の下から參謀長すかさず「ク謙遜なさらないやうに職はずして敵を抑へるのが戰法の極意ですぞ」と參謀長らしいことをおつしやる……京圖線車中の朗景

天氣

けふの天氣　西の風稍强く晴、曇
きのふの氣温　最高十五度六　最低二度七

けふの番組

［M・T・U・Y］新京放送局　九日（月曜日）

朝

六、二五ニュース（東京）
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六、五〇初等滿洲語講座（大連）秩父固太郎
七、一五朝の音樂（大連）
八、二〇氣象通報
八、二五建國體操
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座（奉天）若い女達に　竹井美津子
一〇、二五料理獻立（奉天）
一〇、三五家庭メモ（奉天）
一〇、四〇經濟市況（大連・新京）
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）

晝

〇、〇二晝の演藝　獨唱　伊藤良親　伴奏

夜

〇、三〇ニュース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、五〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース（東京）
四、四〇經濟市況（大連・新京）
氣象通報・ニュース（新京）
五、二〇ニュース（鮮語）
南道俗謠（鮮語）
一、農夫歌　二、梁山道　三、臼打鈴　金錦江
六、〇〇子供の時間（大阪）
リズム劇「音楽」
大阪音樂劇研究會
BKコドモ唱歌隊
大阪ラヂオオーケストラ
六、二〇コドモの新聞（東京）　關屋五十二
六、二五西洋音樂講座　大塚淳
七、〇〇ニュース（東京）ニュース・告知事項
七、三〇國民歌謠（大阪）番組豫告（新京）＝未定＝
七、四〇講演　官吏制度の改革に就て　國務院總務廳人事處長　源田松三
八、〇〇ピアノ三重奏（哈爾濱）

ピアノ三重奏　曲作品四九
メンデルスゾーン作曲
第一樂章　モルト・アレグロ
第二樂章　アンダンテ・コンモート
第三樂章　スケルツオ
ピアノ　キナ
ヴアイオリン　ニーナ・フオー・ピクター
チエロ　ブロウフイム・アレクセイ・ボゴデン

八、三〇俚謠（鹿兒島）
大島民謠　唄　東郷安熊　外
一、蛇皮線　兒玉實利
二、諸鈍長濱節
三、雨ぐるみ
四、赤木名觀音堂
四、臨道長濱

八、四〇人形淨瑠璃（大阪）
＝四ツ橋文樂座より中繼＝
ひらがな盛衰記　松右衛門
逆櫓の段
淨瑠璃　つばめ太夫改メ　竹本織太夫
三味線　團二郎改メ　竹澤團六
九、二九時報・ニュース・ニュース解說（東京）氣象通報・ニュース・告知事項
番組豫告（新京）
一〇、二〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）

〇・〇一晝の演藝（新京）

討匪行　外三曲
唄　伊藤良親
伴奏　CYアンサンブル

一、討匪行　作詩 關東軍參謀部　作曲 藤原義江
二、月明の渡河　作詩 宮本吉次　作曲 鳴瀨純平
三、戰友　作詩 眞下飛泉　作曲 三善和氣
四、熱血ぶし　作詩 時雨音羽　作曲 大村能章

討匪行

一、どこまで續くぬかるみぞ　三日二夜も食もなく　雨降りしぶく鐵兜
二、いななく聲もたえ果てゝ　倒れし馬の立髮を　形見と今は別れ來ぬ
三、ひづめのあとに亂れさく　秋草のしずくして　蟲が音細き日暮れ空
四、既に煙草はなくなりぬ　賴むマツチも濡れ果てぬ　ねらへ迫る夜の寒さかな
五、さもあればあれ日の本の　吾れは騎者かねてより　草むすかばね悔ゆるなし
六、………以下略………

月明の渡河

一、波にいざよう月寒く　人馬はぬれて聲もなし　たゞしゆく〳〵と影黑く　渡る深夜の永定河
二、あゝ濁流の果て遠く　楡河をはるか後に見て　歩武堂々と進み行く　我が精鋭の意氣高し
三、こゝ北支那の秋深くすかれし虫の聲哀し
四、激戰いよいよ迫りつゝ　轍輝深く分け行けば　野はせう〳〵と霜枯れて　吹きまく風は身にぞしむ　夜はほの〳〵と明けそめて鳴りをひそめし曉の空

戰友

一、こゝは御國を何百里　離れて遠き滿洲の　赤い夕日に照らされて　友は野末の石の下
二、思へば悲し昨日まで　眞先かけて突進し　敵を散々こらしたる　勇士はこゝに眠れるか
三、あゝ戰の最中に　隣に居つた此の友の　俄かにはたと倒れしを　我れは思はず駈け寄りて
四、軍律きびしい中なれど　これが見捨てゝ置かれうか　「しつかりせよ」と抱き起し　假ほう帶もたまの中
五、折から起る突貫に　友はやう〳〵顔あげて　「お國の爲だかまわずに　おくれてくれな」と目に涙
以下略

熱血ぶし

一、負けてなるうか日本男兒　伊達で鍛へた腕ぢやない　拔いた白刃が、風を呼ぶ
二、來るか來い來い遠慮はいらぬ腕が夜なきをして困る　どうせ來るなら束でこい　束でこい
三、おれはからだは千人力さ　あの娘この娘の針の跡
四、卷いた腹まき血が通ふ　血が通ふ
四、彈丸がどんと來にやさびしゆてならぬ　擊て擊てどんと擊てどうせ命の捨てどころ
五、やろか突擊今宵は月夜、月の白刃も味なもの　明日は敵陣ふみ破るふみ破る

義人長七郎

（二百三十）

〔禁上演・映畫化〕中川雨之畵　竹枝一郎助

一雨か風か（九）

香島は、まだ氣を失つたまゝ藁澤寺院のせなかに、死人のやうにたつて覗はれてゐる。

『寒いだらう。少し代らうか』と軍平は近づいて、ソッと香島の手を觸つて體温を調べます。

『いや、まだ大丈夫です。しかし是から何方へ行きます。夜が明けると危險ですが……』

『さうさのう。お銀の叔母切つたとなると、何をするか分らぬで、當分江戸にもをられまい。同士の安否も氣にかゝるが、われ〳〵はひと先づ東海道へ出て、しばらく何處かに身を潜め、餘熱を冷ましてから再擧を計らう』

『では、裏街道を目黑へ出るとして、夜が明けたら百姓家を踏んで旅の支度をしませう……此女はどうしますか』

『連れて行かう。長七郎殿を誘き寄せるに、好い囮だ……』

長七郎の隱でなく、軍平自身の弱が、誘き寄せられてゐるのです。

それからやがて、兩人が此處を立去らうとした時です。實に意外な事件が突發しました。

『待てッ』といふ聲が、突然一本杉のうしろで響いたのです。

軍平も主膳もギョッとして、刀に手をかけました。そして、杉の木を睨んで、スワといへば斬りつけん身構へです。

と、聲の主は、やがて三抱へもあらうかと思はれる一本杉の、太い幹のうしろから靜かに現はれました。

それは一個異樣の武士でした。闇の黑かと思はれる眞ッ黑な服裝。足ごしらへも嚴重に身輕ないでたちです。

見れば是こそ紛れもない、例の謎の覆面でした。既に御行の松で長七郎の危難を救つて以來、神出鬼沒容易に正體のわからぬ覆面の怪人なのでした。

捕方、役人の輩ではなかつたので、軍平は先づ吻としました。

しかしこの場合、相手が何物であるかといふことを質す必要も餘裕もありません。

場所が場所、時刻が時刻。チッキリこれは夜盜、追剝の類だらうと、頭から見くびつてしまひました。

でも、默つて睨み合つてゐては埒しが無く、第一、先を急がねばならぬ身の嫌げです。だから、軍平が、ジリ〳〵と詰め寄つて、

『何者だ』と、怒鳴りました。

『女を受取らう』

悠々迫らずといつた態度で、一語、覆面は明る闊達です。

『いや渡すことはならぬ』

『ならぬといつても是非受取る』

『刃にかけても渡さぬ』

『刃にかけても受取る』

『ナニを猪口才な』

『小癪千萬！』

これでは何時までも果しがない。

『理由無しに望むのでない。長七郎殿に縁由の女と知つた故それで望むのだ』

『然は汝……？』

夜盜、追剝の類でもなささうなので、軍平は大いに警戒しました。

『左樣、察しによつて、松平長七郎殿の孤獨、御不運の御身の上に、お味方仕上ぐる者だ』

飛んでもない者が現はれたと、軍平は驚いたが、どんなことがあつても香島を渡したくない。渡して堪まるものかといふ肚があるので。

『それッ』といふと、柴田主膳に目配せして、是が非でも相手を斬り捨てようといふ考へ。

それを察して、主膳も香島を負んだまゝ、體をひねつて、スラリ一刀を拔き放ち、覆面をのぞんで左右からヂリヂリと迫ります。